

平成23年度 施策評価

整理番号 16

内部評価結果

施策名	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
-----	------------------

所管部局	健康長寿福祉部
所管部局長の氏名	中村 悦雄

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	健やか安心都市	計画項目	(施策)	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	1.市民だれもが安心して暮らすことができる社会を目指す。 2.住み慣れた地域で健康で生きがいを持つことができる社会を目指す。 3.地域社会の支え合いによって健康で長寿を楽しむことができる社会を目指す。 4.市民一人ひとりが健康への認識を持ち、健康管理や介護予防に対する意識を高める。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
介護予防を進めるため地域支援事業を実施します	特定高齢者施策対象者(65歳以上人口に対する割合)	0%	H16	3.2%	H20	5.1%	H22	6.2%	H26
住み慣れた地域での介護サービスを確保します	介護保険地域密着型サービス事業所数	0ヵ所	H16	15ヵ所	H20	16ヵ所	H22	20ヵ所	H26
認知症に関する理解を深めるためサポーターを増やします	認知症サポーターの数	新規	-	1,733人	H20	4,639人	H22	4,000人	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果										
			H22決算額	H23予算額(一般財源)	事務事業評価					施策評価					
					根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性	
1 生きがい活動・社会活動の推進	1 老人クラブ活動充実事業	長寿福祉課	9,028	9,765(4,560)	国規定	府・一部	サービ	団体	補	2	特定サービ	縮小	A	縮小	
	老人クラブの活動に対して補助金を交付(114クラブ、3,525人)														
	2 生きがい健康づくり事業	長寿福祉課	1,828	-	なし	単費	サービ	市民	直・委	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持	
	家に閉じこもりがちな高齢者等の外出機会を提供(すこやか大学・いきいき大学・高齢者大学)														
2 生活支援・在宅福祉対策の推進	3 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業	長寿福祉課	10,431	10,179(7,432)	市規定	単費	維持管理	市民	委	1	該当なし	縮小	B	縮小	
	網野高齢者すこやかセンターの維持管理・運営(入浴利用16,111人)														
	4 シルバー人材センター運営助成事業	長寿福祉課	23,743	23,743(23,743)	なし	単費	サービ	法人	補	2	特定サービ	現状維持	A	現状維持	
	シルバー人材センター事業を助成(会員数855人、就業実人員819人)														
	1 老人保護措置事業	長寿福祉課	154,478	157,310(124,869)	国規定	単費	サービ	市民	委・扶	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持	
	在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置(22年度未入所者数74人)														
	2 福祉有償運送運営助成事業	長寿福祉課	14,308	12,000(5,600)	市規定	単費	サービ	市民	補	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持	
	福祉有償運送サービスを実施する事業者に補助金交付(利用者381人、14,664回)														
	3 軽度生活援助事業	長寿福祉課	1,061	794(794)	市規定	単費	サービ	市民	委	5	生活支援安全網	縮小	B	現状維持	
	一人暮らしの高齢者宅へ買出しや洗濯、清掃など日常生活上の援助を行う者を派遣(38人、1,203日)														
	4 生活管理指導事業	長寿福祉課	210	292(292)	市規定	単費	サービ	市民	委	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持	
	社会生活の適応困難な高齢者に対し養護老人ホームの短期間宿泊サービスを提供(利用者13人、101回)														
3 社会参加を支える環境整備	5 生きがい活動支援通所事業	長寿福祉課	24,844	17,958(17,958)	市規定	単費	サービ	市民	委	5	生活支援安全網	縮小	A	縮小	
	家に閉じこもりがちな高齢者に対して、デイサービスセンターの入浴や機能訓練等サービスを提供														
	6 老人日常生活用具給付等事業	長寿福祉課	263	368(368)	市規定	単費	サービ	市民	扶	5	生活支援安全網	現状維持	B	現状維持	
	要介護老人及びひとり暮らし老人に対し日常生活用具を給付又は貸与(火災報知機・福祉電話)														
	7 地域包括支援センター事業	長寿福祉課	102,028	98,567(34,639)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	AA	現状維持	
	地域包括支援センターを核とした各種関係機関との連携強化、高齢者の総合相談や実態把握														
	8 家族介護支援事業	長寿福祉課	8,920	10,239(10,239)	国規定	国・一部	サービ	市民	直	6	生命財産権利保護	現状維持	A	現状維持	
	在宅介護を行っている家族への支援事業を実施(家族介護教室62回、家族介護交流111回)														
	9 成年後見制度利用支援事業	長寿福祉課	-	289(289)	国規定	国・一部	サービ	市民	直	6	生命財産権利保護	現状維持	AA	現状維持	
	成年後見人制度の啓発を図るとともに、高齢者支援関係者への制度紹介及び申立て支援の実施														
4 介護予防の推進	10 福祉用具・住宅改修支援事業	長寿福祉課	4	20(20)	国規定	国・一部	サービ	市民	補	6	生命財産権利保護	現状維持	A	現状維持	
	介護保険における住宅改修費の支給の申請に係る理由書の作成に対して補助金を交付(2件)														
	11 地域自立生活支援事業	長寿福祉課	76,996	76,459(65,226)	国規定	国・一部	サービ	市民	委	6	生命財産権利保護	縮小	A	縮小	
	介護保険の要介護認定で「自立」と認定された高齢者等へ生活支援サービスを提供														
	12 高齢者安心生活支援事業	健康推進課	2,109	2,007(1,007)	なし	府・一部	サービ	市民	直	5	生活支援安全網	現状維持	B	終了・廃止	
	包括支援センター等との連携の下、高齢者を対象に保健師等が訪問指導を実施(延840件)														
	1 介護予防安心住まい推進事業	長寿福祉課	1,563	3,000	府規定	国等全額	サービ	市民	補	5	生活支援安全網	縮小	B	縮小	
	住宅改修費用の一部を助成(対象費用16万円を上限として、2/3)(対象事業15件)														
	5 介護保険制度の充実	1 特定高齢者把握事業	長寿福祉課	26,549	28,586(9,292)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
		生活機能低下のおそれのある高齢者を把握して介護予防に必要な取り組みを実施													
		2 通所型介護予防事業	長寿福祉課	2,008	3,995(1,300)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
		要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上を対象に、機能向上・栄養改善プログラムを実施													
6 '健康大長寿'のまちづくり	3 介護予防普及啓発事業	長寿福祉課	1,912	2,617(851)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持	
	65歳以上の高齢者に対し、予防のための健康教育・各種教室・講座を開催(213回実施)														
	4 地域介護予防活動支援事業	長寿福祉課	199	1,104(359)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持	
	食生活改善・福祉員などボランティアの育成、グループ支援(148回実施)														
	1 介護サービス利用負担軽減事業	長寿福祉課	17,994	15,200(3,800)	市規定	府・一部	サービ	法人	補	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持	
	介護保険サービス利用者負担額の軽減を行う社会福祉法人等に助成金を交付(対象者749人)														
	2 地域介護福祉空間整備推進補助金	長寿福祉課	210	-	国規定	国等全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
	地域密着型サービス等拠点整備を行う事業者に対し費用の一部を助成														
6 '健康大長寿'のまちづくり	3 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金	長寿福祉課	-	-	国規定	国等全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
	介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し費用の一部を助成(明許繰越)														
	4 指定管理施設運営事業	長寿福祉課	10,867	10,881(10,881)	市規定	単費	維持管理	市民	指	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
	高齢者福祉に関する施設のうち、指定管理者制度を導入している施設の運営管理(4施設)														
	5 地域介護福祉空間整備推進補助金(繰越)	長寿福祉課	3,088	-	国規定	国等全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
	地域密着型サービス等拠点整備を行う事業者に対し費用の一部を助成														
	6 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金(繰越)	長寿福祉課	1,646	-	国規定	国等全額	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し費用の一部を助成															
6 '健康大長寿'のまちづくり	7 老人福祉施設建設資金借入金償還補助金	長寿福祉課	52,935	46,399(46,399)	市規定	単費	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
	高齢者福祉の拠点施設整備を行った社会福祉法人に対し、施設整備債務の償還金額の一部を助成														
1 敬老祝い事業	長寿福祉課	27,061	29,948(29,948)	市規定	単費	サービ	団体	補	2	特定サービ	縮小	A	縮小		
地区主催の敬老会を支援(参加率44.5%)、喜寿・米寿・100歳以上の方へ記念品贈呈(1,139人)															
計			576,283	561,720(399,866)											

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	03老人ｸﾗﾌﾞ 活動充実事業																		
細事業名	01 老人ｸﾗﾌﾞ 活動充実事業			決算書 P.144																		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実																		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																		
9,028千円		9,072千円	44千円	99.5%																		
目的	老人クラブの活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、健康長寿のまちづくりを推進する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>老人クラブの運営に係る経費、老人クラブが行う友愛訪問（シルバーヘルプ）活動事業、健康づくり事業、広報・加入促進事業等に対し、補助金を交付した。</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>単位老人クラブ(114クラブ、3,525人)の活動に対する補助</td> <td>5,308千円</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会の活動に対する補助</td> <td>448千円</td> </tr> <tr> <td>友愛訪問活動事業に対する補助</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（独居老人の安否確認、寝たきり老人の激励）</td> </tr> <tr> <td>ゲートボール大会、健康まつり等の健康づくり事業への補助</td> <td>510千円</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助</td> <td>810千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（年2回発行・・・10月、3月）</td> </tr> <tr> <td>市老人クラブ連合会事務局員設置（2人）に対する補助</td> <td>1,452千円</td> </tr> <tr> <td>府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助</td> <td>100千円</td> </tr> </table>				単位老人クラブ(114クラブ、3,525人)の活動に対する補助	5,308千円	市老人クラブ連合会の活動に対する補助	448千円	友愛訪問活動事業に対する補助	400千円	（独居老人の安否確認、寝たきり老人の激励）		ゲートボール大会、健康まつり等の健康づくり事業への補助	510千円	市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助	810千円	（年2回発行・・・10月、3月）		市老人クラブ連合会事務局員設置（2人）に対する補助	1,452千円	府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助	100千円
単位老人クラブ(114クラブ、3,525人)の活動に対する補助	5,308千円																					
市老人クラブ連合会の活動に対する補助	448千円																					
友愛訪問活動事業に対する補助	400千円																					
（独居老人の安否確認、寝たきり老人の激励）																						
ゲートボール大会、健康まつり等の健康づくり事業への補助	510千円																					
市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助	810千円																					
（年2回発行・・・10月、3月）																						
市老人クラブ連合会事務局員設置（2人）に対する補助	1,452千円																					
府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助	100千円																					
主な財源	府補	老人ｸﾗﾌﾞ 助成事業費補助金	4,983千円																			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブが行う健康づくり事業、社会奉仕事業等を支援することで事業が円滑に実施することができ、健康保持、社会貢献に大きく寄与した。 ・会員数は年々減少傾向にあり、老人クラブの自助努力以外にも、充実強化について支援をしていく必要がある。 																					
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	09生きがい健康づくり事業																		
細事業名	01 生きがい健康づくり事業			決算書 P.146																		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実																		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																		
1,828千円		1,985千円	157千円	92.0%																		
目的	家に閉じこもりがちな高齢者等に、講演会や各種趣味の講座を開催し、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進するとともに、社会的孤立感の解消を図る。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進し、家に閉じこもりがちな高齢者等の外出機会を提供することにより孤立感の解消を図った。</p> <p>なお、峰山・大宮・網野の各町域においては社会教育事業の中で実施をした。</p> <p>【丹後町域実施分】 事業費 679千円</p> <table border="0"> <tr> <td>事業名</td> <td>すこやか大学</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>61回 参加者数 785人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>俳句・生花・手芸・書道・詩吟・園芸等12教室</td> </tr> </table> <p>【弥栄町域実施分】 事業費 662千円</p> <table border="0"> <tr> <td>事業名</td> <td>いきいき大学</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>81回 参加者数 710人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>講演会（シニア運動、食品の知恵・健康の知恵、足からの健康）</td> </tr> </table> <p>【久美浜町域実施分】 事業費 487千円</p> <table border="0"> <tr> <td>事業名</td> <td>高齢者大学</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>12回 参加者数 235人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>市政・歴史・自然・生活・環境・福祉・健康・教養・芸術等</td> </tr> </table>				事業名	すこやか大学	実施回数	61回 参加者数 785人	主な内容	俳句・生花・手芸・書道・詩吟・園芸等12教室	事業名	いきいき大学	実施回数	81回 参加者数 710人	主な内容	講演会（シニア運動、食品の知恵・健康の知恵、足からの健康）	事業名	高齢者大学	実施回数	12回 参加者数 235人	主な内容	市政・歴史・自然・生活・環境・福祉・健康・教養・芸術等
事業名	すこやか大学																					
実施回数	61回 参加者数 785人																					
主な内容	俳句・生花・手芸・書道・詩吟・園芸等12教室																					
事業名	いきいき大学																					
実施回数	81回 参加者数 710人																					
主な内容	講演会（シニア運動、食品の知恵・健康の知恵、足からの健康）																					
事業名	高齢者大学																					
実施回数	12回 参加者数 235人																					
主な内容	市政・歴史・自然・生活・環境・福祉・健康・教養・芸術等																					
主な財源	府補	未来づくり交付金（生きがい健康づくり事業）	600千円																			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を対象に講演会や各種趣味の講座を開催し、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進するとともに、外出機会を提供することにより社会的孤立感の解消と自立生活を支援し、社会参加意欲の向上を図ることができた。 ・公民館活動として同様の事業が行われているため、関係部局との調整を行い、事業の統合及び内容の統一について検討する必要がある。 																					
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	13網野高齢者すこやかセンター施設管理事業
細事業名	01 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
10,431千円		10,679千円	248千円	97.6%

目的 高齢者の生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

在宅の高齢者に対して入浴やレクリエーションの場を提供し、高齢者福祉の推進を図ることを目的として設置された網野高齢者すこやかセンターの維持管理・運営を行った。

事業の内容
施設の維持管理
(施設管理経費内訳)

需用費	5,359千円	(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)
役務費	157千円	(通信運搬費、火災保険料)
委託料	4,672千円	(運営管理委託、消防設備保守点検)
使用料及び賃借料	228千円	(清掃用具借上料)
備品購入費	15千円	(全自動血圧計)

年間施設利用者数

入浴利用者数	16,111人
研修室等利用者数(件数)	577人(49件)

主な財源 使用料 網野高齢者すこやかセンター使用料 3,283千円

評価・課題等

- ・利用者は増加傾向にあり、入浴やレクリエーションの場を提供し、高齢者福祉の推進に貢献している。
- ・今後は、施設の経年に伴いボイラー等の修繕代の増加が課題である。

事業所管課 健康長寿福祉部 / 長寿福祉課

予算科目	05労働費	01労働諸費	01労働諸費	01シルバー人材センター運営助成事業
細事業名	01 シルバー人材センター運営助成事業			決算書 P.208
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
23,743千円		23,743千円	0千円	100.0%

目的 高齢者が長年にわたり培ってきた知識や技能を活かした就業機会の提供と、ボランティア活動をはじめとする社会参加を通じ、健康で生きがいのある生活と福祉の向上をめざす。

主要な事務・事業及び成果の概要

定年退職者等に、地域に密着した仕事を提供し、もって高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るシルバー人材センター事業を助成することにより、高齢者福祉の推進を図った。

【事業概要】

	平成22年度末	平成21年度末
常勤職員	8人	10人
会員数	855人	904人
就業実人員	819人	849人
就業延べ人員	68,874人	69,299人
受注件数	5,080件	4,946件
契約金額	270,282千円	278,718千円

全国シルバー人材センター協会賛助会員会費 50千円
京都府シルバー人材センター連合会賛助会員会費 50千円
高齢者生活援助サービス事業費補助金 2,000千円
「企画提案方式事業」に対する補助(同額、国庫補助あり)
地域子育て支援事業(多世代交流サロン: 峰山町丹波)ほか
実施回数: 13回、参加延べ人数: 392人
シルバー人材センター運営費補助金 21,643千円

主な財源

評価・課題等

- ・高齢者の就業機会が確保され、高齢者が長年培ってきた知識や経験、技術等が地域社会に活かされるとともに、高齢者本人の生きがいづくりや社会参加の機会確保に繋がっている。
- ・国や京都府とともに、高齢者の就業の機会を提供する団体の育成や就業の機会の確保のために必要な措置を講ずるよう努める必要がある。

事業所管課 健康長寿福祉部 / 長寿福祉課

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	02老人保護措置事業	
細事業名	01 老人保護措置事業			決算書 P.144	
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実	
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率	
154,478千円		154,664千円	186千円	99.8%	
目的	概ね65歳以上の方で、家族や住居の状況や経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方を養護老人ホームに入所させ、生きがいのある健康で安らかな生活を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	老人福祉法に基づき、在宅での生活が困難な高齢者を入所判定委員会の判定結果により養護老人ホームに入所措置し、対象者の心身の健康の保持及び生活の安定を図った。				
	【実績】				
	養護老人ホーム入所措置事務費	8千円			
	入所判定委員会委員報償金(4,000円×委員2人×1回)				
	旅費(退所立会等旅費)	13千円			
	需用費(事務用品)	3千円			
	養護老人ホーム入所措置費	154,454千円			
	養護老人ホーム入所者数	(単位:人)			
		施設名	21年度末入所者数	22年度中異動 入所 退所	22年度末入所者数
		満寿園(京丹後市)	57	4 3	58
	成相山青嵐荘(宮津市)	10	2 0	12	
	三愛荘(福知山市)	3	0 0	3	
	長生園(南丹市)	2	0 1	1	
	洛南寮(京田辺市)	1	0 1	0	
	合計	73	6 5	74	
主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金		32,652千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター等との連携により、申請者の状況把握に努め、適切な入所措置の判定を行った。また、入所者についても状況報告書により実態把握に努め措置の継続をした。 ・今後は、高齢化に伴い入所希望者も増えることが予想されるが、適正な入所措置を行っていくとともに、入所措置とならない場合には、更に他施策との連携が必要と考える。 				
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	04福祉有償運送運営助成事業				
細事業名	01 福祉有償運送運営助成事業			決算書 P.144				
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実				
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率				
14,308千円		14,309千円	1千円	99.9%				
目的	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域社会の中で引き続き自立した生活を営めるよう支援し、地域福祉の向上を図る。							
主要な事務・事業及び成果の概要	公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対し、移送サービスを提供する福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域社会の中で引き続き自立した生活を営めるよう支援し、地域福祉の向上を図った。							
	【事業実績】							
	実利用者数	381人						
	延べ利用回数	14,664回						
	福祉有償運送事業費補助金	14,308千円						
	総事業費(26,530千円) - 利用料収入(12,222千円)							
	【実績内訳】							
	利用登録者数等	(単位:人)						
		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
	登録者数	122	136	143	69	79	94	643
実利用者	70	90	79	38	44	60	381	
対象者延べ利用回数				(単位:回)				
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	
高齢者	849	1,128	1,216	519	622	714	5,048	
透析者	802	1,514	1,486	925	654	3,437	8,818	
障害者	91	359	68	113	71	96	798	
合計	1,742	3,001	2,770	1,557	1,347	4,247	14,664	
主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)		1,600千円					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進展とともに利用者は増加傾向であり、高齢者等の日常の足として有効に利用され、欠かせない交通手段となっている。また、福祉有償運送事業が地域のコミュニティビジネスとして運営され、協働のまちづくりに寄与している。 ・営利を目的としないことを前提に運送許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけで事業を運営することは困難であり、事業を安定して実施できるよう必要な財政支援を行う必要がある。 							
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課							

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	06軽度生活援助事業										
細事業名	01 軽度生活援助事業			決算書 P.144										
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実										
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率										
1,061千円		1,061千円	0千円	100.0%										
目的	在宅の高齢者が住み慣れた地域社会の中で、引き続き自立した生活を継続していくことを支援し、高齢者の福祉の向上を図る。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>食材・日用品の買出しや洗濯、家屋内の清掃など、軽易な日常生活上の援助を行う者を派遣することにより、自立した生活の継続を支援した。</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>283人(実利用者数38人)</td> </tr> <tr> <td>延べ利用日数</td> <td>1,230日</td> </tr> <tr> <td>延べ利用時間</td> <td>1,304時間</td> </tr> <tr> <td>軽度生活援助委託料</td> <td>1,061千円(800円×1,216.5時間)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(1,000円×87.5時間)</td> </tr> </table> <p>主な内容：買物、洗濯、清掃、調理等</p> <p>(事業委託先)</p> <p>社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会 社会福祉法人あしぎぬ福祉会 社団法人京丹後市シルバー人材センター 社会福祉法人はしうど福祉会</p>				延べ利用者数	283人(実利用者数38人)	延べ利用日数	1,230日	延べ利用時間	1,304時間	軽度生活援助委託料	1,061千円(800円×1,216.5時間)		(1,000円×87.5時間)
延べ利用者数	283人(実利用者数38人)													
延べ利用日数	1,230日													
延べ利用時間	1,304時間													
軽度生活援助委託料	1,061千円(800円×1,216.5時間)													
	(1,000円×87.5時間)													
主な財源														
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの支援を必要とする世帯に対し、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を可能にすることができた。 ・今後は、自立した生活を促すよう利用内容等について、更に精査する必要がある。 													
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課													

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	07生活管理指導事業						
細事業名	01 生活管理指導事業			決算書 P.146						
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実						
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率						
210千円		287千円	77千円	73.1%						
目的	生活習慣の欠如など社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等に短期入所させ宿泊を通じて日常生活の指導及び援助をすることにより自立した生活の助長を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要介護状態ではないが、社会生活の適応が困難な高齢者に対し、養護老人ホーム等において短期間の宿泊サービスを提供することにより、生活習慣の指導や体調調整を行い、在宅生活の継続を支援した。</p> <p>【実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>利用者数</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>利用日数</td> <td>101日</td> </tr> <tr> <td>生活管理指導事業委託料</td> <td>210千円(2,080円×101日)</td> </tr> </table> <p>(事業委託先)</p> <p>社会福祉法人丹後福祉会 社会福祉法人あしぎぬ福祉会</p>				利用者数	13人	利用日数	101日	生活管理指導事業委託料	210千円(2,080円×101日)
利用者数	13人									
利用日数	101日									
生活管理指導事業委託料	210千円(2,080円×101日)									
主な財源										
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる高齢者化社会の進展が予想される中で、介護保険の対象とならない方の、緊急避難的な場所として効果がある。高齢者への家庭内での虐待等、様々な理由により一時的に在宅生活困難な方への最後の選択肢として今後も必要である。 									
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課									

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	08生きがい活動支援通所事業
細事業名	01 生きがい活動支援通所事業			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
24,844千円		24,845千円	1千円	99.9%
目的	家に閉じこもりがちな在宅の高齢者に対し、デイサービスセンター等において入浴や機能訓練等の各種サービスを提供し、心身の機能の維持向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	家に閉じこもりがちな在宅の高齢者に対して、デイサービスセンター等において入浴や機能訓練等の各種サービスを提供することにより、高齢者が生きがいをもって自立した生活を送るとともに、心身機能の維持向上を図ることを支援した。			
	生きがい活動支援通所事業委託料		24,844千円	
	【実績】 (単位：回、千円)			
	委託先		延べ利用回数	委託金額
	(福)みねやま福祉会		479	1,744
	(福)丹後福祉会		726	3,920
	(福)はしうど福祉会		411	2,055
	(医)愛心会		31	155
	(福)あしぎぬ福祉会		915	2,745
	(福)京丹後市社会福祉協議会(大宮)		3,883	11,413
(福)京丹後市社会福祉協議会(久美浜)		1,101	2,812	
計		7,546	24,844	
みねやま福祉会(はごろも苑)、丹後福祉会(浜詰ふれあいセンター) はしうど福祉会(いちがお園)、愛心会(宇川診療所) あしぎぬ福祉会(いきがい交流センター・弥栄保健福祉センター) 京丹後市社会福祉協議会(久美浜福祉センター・久美浜農業センター)				
主な財源	府補 未来づくり交付金(生きがい活動支援通所事業)		7,500千円	
評価・課題等	・相当に虚弱で一定の支援が必要な高齢者を対象にした事業である。しかし、事業所の形態によりサービス提供内容等が異なっているため、事業の適正化を基本とした統一を行う必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	10老人日常生活用具給付等事業
細事業名	01 老人日常生活用具給付等事業			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
263千円		350千円	87千円	75.1%
目的	ひとり暮らしの要援護老人等に対し、電磁調理器等を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図るとともに、貸与した老人福祉電話の基本料を助成し福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	概ね65歳以上の要援護老人及びひとり暮らし老人に対し、必要に応じて日常生活用具を給付又は貸与を行った。(対象者の収入に応じて負担額を設定) 平成22年度は火災警報器を給付したほか、貸与した老人用電話について、基本料金を助成するとともに、回線の新規貸与及び休止を各1件行った。			
	火災警報器の給付			
	給付件数		2 件	
	給付金額		31 千円	
	老人福祉電話の貸与			
	新規設置		1 件	
	設置手数料		11 千円	
	休止回線		1 件	
	休止手数料		2 千円	
	老人福祉電話基本料金助成			
利用者数		12 人		
助成額		219 千円 (基本料金1,522円×144回)		
主な財源				
評価・課題等	・要援護老人及びひとり暮らし老人等の日常生活の便宜を図るため、必要に応じて給付した。対象者の収入に応じて負担額を設定している。防火等の配慮が必要なひとり暮らし老人等に対し、火災警報器等の日常生活用具を給付又は貸与することで住み慣れた地域での生活の維持に貢献している。			
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	04地域支援事業費	02包括的支援事業・任意事業費	01包括的支援事業費
事業名	01 地域包括支援センター事業		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目
			安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率
102,028千円	104,920千円	2,892千円	97.2%
目的	地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域包括支援センターを核とし、在宅介護支援センター等各種関係機関との連携を強化し、高齢者の総合相談や実態把握を行なうとともに、予防事業へのケアマネジメントを実施した。</p> <p>市内の6つの生活圏域に地域包括支援センターまたは分室を計6箇所、初期総合相談窓口として介護支援センター計5箇所委託により設置。</p>		
	総合相談支援・権利擁護業務	地域包括支援センター	在宅介護支援センター
	年間相談件数 (単位:件)		
	介護保険その他の保険福祉サービスに関すること	4,351	335
	権利擁護(成年後見制度等)に関すること	54	0
	高齢者虐待に関すること	24	0
	計	4,429	335
	実態把握 (単位:件)		
	地域包括支援センター	518	
	在宅介護支援センター(委託)	408	
計	926		
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	在宅ケアスタッフ会議、ケアマネジャー会議等を通じ、医療、介護、福祉の連携を図った。		
介護予防ケアマネジメント業務 (単位:件)	特定高齢者(二次予防事業対象者)予防プラン作成件数 15		
主な財源	国補	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	20,970千円
	府補	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	10,485千円
	繰入金	一般会計繰入金(包括的支援事業・任意事業)	46,102千円
評価・課題等	<p>・ワンストップサービス窓口として、多様化する相談や訪問に応じている。今後も「地域包括ケア」の要として、ますます業務量が増えてくる。</p> <p>・ネットワーク会議を通じ市内69事業所との連携を図り要介護者の在宅生活の継続支援ができた。今後もきめ細かな連携が必要である。</p>		
	事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課	

予算科目	04地域支援事業費	02包括的支援事業・任意事業費	02任意事業費																
事業名	02 家族介護支援事業																		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目																
			安心して暮らせる高齢者福祉の充実																
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率																
8,920千円	9,948千円	1,028千円	89.6%																
目的	在宅でおおむね65歳以上の高齢者を介護している家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減並びに心身の回復を支援し、在宅福祉の向上を図る。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>認知症高齢者見守り事業・・・市の認知症対策として市域または介護保険事業所等と連携し、各種事業(認知症サポーター養成講座、徘徊搜索模擬訓練、交流会等)を実施し、認知症に対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、ボランティアの育成、本人や家族を支えるための仕組み作りの構築を推進した。</p> <p>家族介護教室事業、家族介護交流事業、介護用品支給事業、家族介護慰労金事業を実施し、精神的・肉体的・経済的な負担軽減を図った。</p>																		
	認知症高齢者見守り事業	<p>・認知症サポーター養成講座 730人受講 (39講座)</p> <p>・キャラバンメイト養成研修 54人養成</p>																	
	家族介護教室事業	<table border="1"> <tr> <td>参加人数</td> <td>峰山</td> <td>大宮</td> <td>網野</td> <td>丹後</td> <td>弥栄</td> <td>久美浜</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>19</td> <td>62</td> </tr> </table>		参加人数	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計		11	5	8	8	11	19	62
	参加人数	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計											
		11	5	8	8	11	19	62											
	家族介護交流事業	<table border="1"> <tr> <td>参加人数</td> <td>第1回</td> <td>第2回</td> <td>第3回</td> <td>第4回</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>50</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>111</td> </tr> </table>		参加人数	第1回	第2回	第3回	第4回	計		50	26	22	13	111				
	参加人数	第1回	第2回	第3回	第4回	計													
		50	26	22	13	111													
	各町毎	<table border="1"> <tr> <td>参加人数</td> <td>峰山、大宮(合同)</td> <td>網野</td> <td>丹後、弥栄(合同)</td> <td>久美浜</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>13</td> </tr> </table>		参加人数	峰山、大宮(合同)	網野	丹後、弥栄(合同)	久美浜	計		5	8	5	5	13				
	参加人数	峰山、大宮(合同)	網野	丹後、弥栄(合同)	久美浜	計													
	5	8	5	5	13														
介護用品支給事業	<p>・支給件数 187件 ・平均支給額 41千円/件</p>																		
家族介護慰労金事業	<p>・支給件数 2件 (100千円×2件)</p>																		
主な財源	国補	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	1,833千円																
	府補	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	916千円																
	繰入金	一般会計繰入金(包括的支援事業・任意事業)	4,030千円																
評価・課題等	<p>・事業の内容によって参加者数に多少の差が生じたが、事業終了後のアンケート結果によると、家族介護者の精神的な負担の軽減が図れたと一定の成果があった。</p> <p>・介護用品支給事業については、対象者が重度(要介護4、5)のかたのみなので、必要なたへの支給が望まれており今後の課題である。</p>																		
	事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																	

予算科目	04地域支援事業費	02包括的支援事業・任意事業費	02任意事業費				
事業名	03 成年後見制度利用支援事業						
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目 安心して暮らせる高齢者福祉の充実				
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率				
0千円	11千円	11千円	0.0%				
目的	成年後見制度の利用が必要な状況であるにもかかわらず、制度がわからない、申立てを行う親族がいない、報酬の費用負担が困難等の理由で利用が進まない事態を防ぐために、制度の啓発を図るとともに申立支援や助成を行う。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>府などから配布されたパンフレットを、福祉事務所や各市民局の相談窓口を設置 広報への掲載 相談支援……家族、親戚のほか、民生委員や介護支援専門員、社会福祉協議会など、高齢者の支援に関わっている関係者からの相談に対して、地域包括支援センター職員が対応し、制度の紹介や申立ての支援（成年後見制度審判請求支援）を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>相談件数</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td>相談実人員</td> <td>13人</td> </tr> </table> <p>成年後見制度審判請求支援・・・3人 任意後見契約の相談・・・2人 市長申立件数、報酬助成件数・・・0人 （ 翌年度での市長申立てにむけて、調査・検討中の相談・・・1人）</p>			相談件数	43件	相談実人員	13人
相談件数	43件						
相談実人員	13人						
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	0千円				
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	0千円				
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）	0千円				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等を有効に活用しながら市民に向けて制度をわかりやすく周知していくとともに、市内の関係機関とも連携をとっていく必要がある。 ・認知症高齢者や独居高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は高まってきており、全国的にも需要の増大も見込まれているが、後見人の引き受け手不足になっている現状がある。今後、制度利用の促進を図るために老人福祉法の改正も予定されており、制度の普及啓発とともに、国や府、他市町の動向を注視しながら、後見人候補者の養成などにも取り組む必要がある。 						
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課						

予算科目	04地域支援事業費	02包括的支援事業・任意事業費	02任意事業費		
事業名	04 福祉用具・住宅改修支援事業				
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目 安心して暮らせる高齢者福祉の充実		
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率		
4千円	20千円	16千円	20.0%		
目的	介護保険における住宅改修の利用を促進するため、住宅改修費の支給の申請に係る理由書の作成に対して補助金を交付する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>住宅改修費の支給の対象となる住宅改修について十分な専門性があると認められる者が、住宅改修費の支給の申請に係る理由書を作成した場合に1件当たり2,000円の補助金を交付した。</p> <table border="1"> <tr> <td>支給件数</td> <td>2件</td> </tr> </table>			支給件数	2件
支給件数	2件				
主な財源	国補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	0千円		
	府補	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	0千円		
	繰入金	一般会計繰入金（包括的支援事業・任意事業）	1千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・理由書作成は、利用者に対し担当するケアマネがいる場合は、ケアマネ業務の一環として捉えられているが、担当するケアマネがいない場合やケアマネ以外が作成した場合、報酬算定がされないため確保する必要がある。 ・介護報酬の対象とならない業務についての助成であり、現実的な対応として必要な事業である。 				
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課				

予算科目	04地域支援事業費	02包括的支援事業・任意事業費	02任意事業費																																				
事業名	05 地域自立生活支援事業																																						
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目 安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																				
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率																																				
76,996千円	78,387千円	1,391千円	98.2%																																				
目的	介護保険における要介護認定において「自立」と認定された高齢者等、又は何らかの障害があり自立した生活を営むことが困難な高齢者等を対象に生活支援サービスを提供する。																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>食事の支度が困難なため日常生活に支障のある高齢者等に対し、定期的に栄養のバランスの取れた食事や、病態食、特別食などを配達するとともに、配達時に安否の確認を行った。</p> <p>ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯及びこれに準ずる世帯ならびに重度心身障害者等高齢者等のいる世帯における家庭内の事故等による通報・相談に24時間365日専門知識を有するオペレータが対応するための体制を整備した。</p>																																						
	<p>食の自立支援サービス事業</p> <p>・提供食数 (単位:食)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,659</td> <td>6,800</td> <td>6,637</td> <td>7,009</td> <td>7,080</td> <td>304</td> <td>7,829</td> <td>7,498</td> <td>7,238</td> </tr> <tr> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th colspan="6">計</th> </tr> <tr> <td>6,876</td> <td>6,468</td> <td>6,836</td> <td colspan="6">84,234</td> </tr> </tbody> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6,659	6,800	6,637	7,009	7,080	304	7,829	7,498	7,238	1月	2月	3月	計						6,876	6,468	6,836	84,234					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																														
	6,659	6,800	6,637	7,009	7,080	304	7,829	7,498	7,238																														
1月	2月	3月	計																																				
6,876	6,468	6,836	84,234																																				
<p>安心生活見守り事業</p> <p>・設置数 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規設置数</td> <td>15</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>設置数(年度末時点)</td> <td>121</td> <td>62</td> <td>181</td> <td>46</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>496</td> </tr> </tbody> </table>				峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計	新規設置数	15	3	8	7	1	4	38	設置数(年度末時点)	121	62	181	46	42	42	496													
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計																																
新規設置数	15	3	8	7	1	4	38																																
設置数(年度末時点)	121	62	181	46	42	42	496																																
<p>・利用実績 (単位:回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急通報回数</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>相談・連絡回数</td> <td>139</td> <td>62</td> <td>199</td> <td>33</td> <td>31</td> <td>47</td> <td>511</td> </tr> </tbody> </table>				峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計	緊急通報回数	8	2	9	1	2	4	26	相談・連絡回数	139	62	199	33	31	47	511													
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	計																																
緊急通報回数	8	2	9	1	2	4	26																																
相談・連絡回数	139	62	199	33	31	47	511																																
主な財源	<p>国補 地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業) 16,681千円</p> <p>府補 地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業) 8,340千円</p> <p>使用料 地域支援事業使用料(食の自立支援サービス利用料) 12,089千円</p> <p>繰入金 一般会計繰入金(包括的支援事業・任意事業) 36,672千円</p>																																						
評価・課題等	<p>・食の自立支援サービス事業については、利用者が年々増加傾向にあるため、今後に向けて検討が必要である。(既存利用者に対する再アセスメントを実施するなど現在検討中。)</p> <p>・安心生活見守り事業については、委託事業で実施しており、現在約500名が緊急通報サービスを利用しており、緊急時の対応はもとより、日常生活における不安及び孤独感の解消も図れた。</p>																																						
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																																						

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	17高齢者安心生活支援事業																																																																																									
細事業名	01 高齢者安心生活支援事業			決算書 P.148																																																																																									
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																																																																									
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率																																																																																										
2,109千円	2,159千円	50千円	97.6%																																																																																										
目的	市域中心部から離れ、交通の利便も悪く、医療機関からも遠いなどの地域において、高齢者が健康で自立した生活に資するために、保健師等による訪問指導を実施する。																																																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>対象地区内の65歳以上の高齢者を対象に保健師等が訪問し、健康状態の把握、健康管理指導を行い、必要に応じて包括支援センターやその他関係機関につなぐなど連携を図った。(介護保険の要介護認定者、福祉サービス利用者については、適宜実態把握を行っているため対象外とする。)</p> <p>訪問実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">継続分</th> <th colspan="3">新規分</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>地区数</th> <th>実件数</th> <th>延件数</th> <th>地区数</th> <th>実件数</th> <th>延件数</th> <th>地区数</th> <th>実件数</th> <th>延件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>3</td> <td>28</td> <td>38</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>28</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>32</td> <td>42</td> <td>1</td> <td>32</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>3</td> <td>21</td> <td>32</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>21</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>293</td> <td>349</td> <td>10</td> <td>297</td> <td>353</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>10</td> <td>41</td> <td>195</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>41</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>147</td> <td>173</td> <td>7</td> <td>153</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21</td> <td>100</td> <td>276</td> <td>13</td> <td>472</td> <td>564</td> <td>34</td> <td>572</td> <td>840</td> </tr> </tbody> </table> <p>無医地区、辺地、過疎地域などから、年度ごとに計画的に訪問地区を設定し、全数訪問を行う。 訪問の結果、必要な場合は継続訪問対象者とする。 新規対象地区の全数訪問と前年度以前からの継続訪問を行う。</p>					継続分			新規分			合計			地区数	実件数	延件数	地区数	実件数	延件数	地区数	実件数	延件数	峰山町	3	28	38	0	0	0	3	28	38	大宮町	0	0	0	1	32	42	1	32	42	網野町	3	21	32	0	0	0	3	21	32	丹後町	2	4	4	8	293	349	10	297	353	弥栄町	10	41	195	0	0	0	10	41	195	久美浜町	3	6	7	4	147	173	7	153	180	合計	21	100	276	13	472	564	34	572	840
		継続分				新規分			合計																																																																																				
		地区数	実件数	延件数	地区数	実件数	延件数	地区数	実件数	延件数																																																																																			
	峰山町	3	28	38	0	0	0	3	28	38																																																																																			
大宮町	0	0	0	1	32	42	1	32	42																																																																																				
網野町	3	21	32	0	0	0	3	21	32																																																																																				
丹後町	2	4	4	8	293	349	10	297	353																																																																																				
弥栄町	10	41	195	0	0	0	10	41	195																																																																																				
久美浜町	3	6	7	4	147	173	7	153	180																																																																																				
合計	21	100	276	13	472	564	34	572	840																																																																																				
<p>事業費</p> <p>臨時保健師賃金(2人) 1,211千円</p> <p>臨時看護師賃金(1人) 295千円</p> <p>需用費(リース車修繕、ガソリン代) 260千円</p> <p>役務費(訪問自動車任意保険料) 31千円</p> <p>使用料及び賃借料(訪問自動車リース代2台) 312千円</p>																																																																																													
主な財源	<p>府補 未来づくり交付金(高齢者安心生活支援事業) 800千円</p> <p>諸収入 市有自動車損害共済金 137千円</p>																																																																																												
評価・課題等	<p>・本事業は、平成20年度からの継続事業(3年目)。中心部から離れた地域の高齢者にとって、訪問の形態で保健師等が健康状態の聞き取りを行うことは、健康で自立した生活を営むうえでの心の支えとなっている。</p> <p>・訪問した結果は、包括支援センター分室の保健師に報告し、必要なサービスに引き継ぐか、本事業の継続訪問とすることで、支援や見守りなどが必要な高齢者を必要な機関につなぐことができている。</p>																																																																																												
事業所管課	健康長寿福祉部/健康推進課																																																																																												

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	18介護予防安心住まい推進事業
細事業名	01 介護予防安心住まい推進事業			決算書 P.148
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
1,563千円		1,563千円	0千円	100.0%
目的	要介護状態となるおそれが高い、特定高齢者等の住宅改修費用の一部を助成することにより、生活機能の維持向上及び転倒事故防止を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>65歳以上の特定高齢者等（要介護状態となる恐れが高い虚弱な状態にある方）で、市民税非課税世帯の方の住宅改修費用の3分の2を助成した。（上限160千円）</p> <p>補助対象工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 手すりの取付け 段差の解消 滑りの防止又は移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更 引き戸等への扉の取替え 洋式便所等への便器の取替え その他 から の住宅改修に付帯して必要となる住宅改修 <p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象工事費 1,563千円 補助金額 3,481千円 事業実施件数：15件 補助対象別件数：延べ22件 （内訳） <ul style="list-style-type: none"> …11件 …1件 …9件 …1件 			
主な財源	府補	介護予防安心住まい推進事業補助金（10/10）		1,563千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修することにより、高齢者が在宅で生活を営むことのできる効果があった。 ・高齢者の生活にあった住宅改修するために、介護保険による住宅改修と同様の支援体制が引き続き望まれる。 			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課			

予算科目	04地域支援事業費	01介護予防事業費	01介護予防特定高齢者施策事業費
事業名	01 特定高齢者把握事業		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-) 執行率
26,549千円		26,670千円	121千円 99.5%
目的	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者を早期に把握して、効果的な介護予防サービスを講じる。		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>総合健診において、基本健診に申込のあった65歳以上の高齢者に対し、医師による基本チェックリスト該当項目や生活機能チェック・生活機能検査を実施して、生活機能低下のおそれのある高齢者（特定高齢者）を把握し、介護予防に必要な取り組みを実施した。（基本チェックリストは、総合健診申込書に同封して全世帯に郵送し、健診受診時に持参してもらうこととした。）</p> <p>（社会保険被扶養者へは、基本チェックリストを郵送し、医療機関で直接生活機能評価を実施してもらった。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本チェックリスト実施者数 5,173 人 ・特定高齢者の候補者数 1,036 人 ・特定高齢者数 938 人 		
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	7,571千円
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	3,785千円
		支払基金交付金（介護予防事業）	10,975千円
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	2,571千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで、基本健診を申込まない65歳以上の高齢者については、特定高齢者（二次予防事業対象者）の把握が困難であったが、平成22年度（H22.8）の地域支援事業の要綱改正により、特定高齢者の把握方法が簡素化されたことにより調査可能となった。 ・平成23度からは、改正後の調査方法により、調査対象者の拡大を図る必要がある。 		
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課		

予算科目	04地域支援事業費	01介護予防事業費	01介護予防特定高齢者施策事業費																
事業名	02 通所型介護予防事業																		
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実															
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率																
2,008千円	2,361千円	353千円	85.0%																
目的	特定高齢者を対象に、通所による生活機能の向上や心身機能の改善のための介護予防プログラムを実施することにより、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化を防止する。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要支援・要介護状態になるおそれのある虚弱な高齢者で65歳以上（特定高齢者）を対象に、介護予防ケアプランに基づき、運動器の機能向上プログラム、栄養改善プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>実施箇所数</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動器の機能向上プログラム</td> <td>6</td> <td>72</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>栄養改善プログラム</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3</td> <td>88</td> <td>88</td> </tr> </tbody> </table>			実施内容	実施箇所数	実施回数	参加人数	運動器の機能向上プログラム	6	72	76	栄養改善プログラム	2	16	12	計	3	88	88
	実施内容	実施箇所数	実施回数	参加人数															
運動器の機能向上プログラム	6	72	76																
栄養改善プログラム	2	16	12																
計	3	88	88																
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	572千円																
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	286千円																
		支払基金交付金（介護予防事業）	829千円																
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	194千円																
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 市の高齢化率は益々高まっており、介護予防を促進するため、現行事業の参加率の向上を図るとともに、口腔機能低下、認知、うつ等に対応した事業内容の充実が必要である。 地域支援事業要綱改正により、事業の参加対象者（特定高齢者）の増加が見込まれるため、事業実施回数を増やす必要がある。 																		
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課																		

予算科目	04地域支援事業費	01介護予防事業費	02介護予防一般高齢者施策事業費												
事業名	01 介護予防普及啓発事業														
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実											
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率												
1,912千円	2,443千円	531千円	78.2%												
目的	介護予防講演会の開催や高齢者が集う場所等での介護予防のための情報提供等を行い、介護予防知識の普及・啓発を図る。														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>65歳以上の高齢者等に対し、運動機能低下を予防するための実践教室、低栄養予防のための講習会、その他介護予防のための講座を開催し、介護予防知識の普及・啓発を図った。</p> <p>いきいき運動倶楽部 地域栄養改善活動講習会 地域栄養改善活動 一般介護予防普及啓発事業 生活機能向上事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防教室</td> <td>120</td> <td>1,251</td> </tr> <tr> <td>相談会等</td> <td>93</td> <td>770</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>213</td> <td>2,021</td> </tr> </tbody> </table>			実施内容	実施回数	参加人数	介護予防教室	120	1,251	相談会等	93	770	計	213	2,021
	実施内容	実施回数	参加人数												
介護予防教室	120	1,251													
相談会等	93	770													
計	213	2,021													
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	545千円												
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	272千円												
		支払基金交付金（介護予防事業）	790千円												
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	185千円												
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの出前講座の依頼も年々増加しており普及啓発活動として効果を上げている。 今後も閉じこもり高齢者などの事業への参加を促すため、事業内容を理解してもらうため広報等での周知や、民生委員などとの協力を模索していく必要がある。 														
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課														

予算科目	04地域支援事業費	01介護予防事業費	02介護予防一般高齢者施策事業費												
事業名	02 地域介護予防活動支援事業														
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目												
		安心して暮らせる高齢者福祉の充実													
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率												
199千円	405千円	206千円	49.1%												
目的	介護予防に関わるボランティア等の人材や地域活動組織の育成・支援等を実施し、地域における介護予防活動を促進する。														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>介護予防に向けた取組が主体的に実施されるような社会構築を目指して、ボランティアの育成とともに65歳以上のサロン対象者に対して、健康教育、健康相談等を実施し、介護予防に関する活動の育成・支援を行なった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施内容</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア育成のための研修会等</td> <td>6</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>地域活動組織への支援・協力等</td> <td>142</td> <td>1,706</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>148</td> <td>1,800</td> </tr> </tbody> </table>			実施内容	実施回数	参加人数	ボランティア育成のための研修会等	6	94	地域活動組織への支援・協力等	142	1,706	計	148	1,800
実施内容	実施回数	参加人数													
ボランティア育成のための研修会等	6	94													
地域活動組織への支援・協力等	142	1,706													
計	148	1,800													
主な財源	国補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	56千円												
	府補	地域支援事業交付金（介護予防事業）	28千円												
		支払基金交付金（介護予防事業）	82千円												
	繰入金	一般会計繰入金（介護予防事業）	19千円												
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者サロンの育成・支援により全市的に拡大・充実し、高齢者の自立した生活の支援において高齢者サロンの効果が発揮されつつある。 ・高齢者サロンの担い手（ボランティア）も高齢化してきており、任期終了に伴い交代希望が予測されることから、後継者の育成が課題である。 														
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課														

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	11介護サービス利用負担軽減事業
細事業名	01 介護サービス利用負担軽減事業			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
17,994千円	17,995千円	1千円	99.9%	
目的	介護保険サービス利用者負担額の軽減を行う社会福祉法人等に対し、助成金を交付することにより、利用者負担軽減制度の円滑な実施を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>低所得者で生計の維持が困難である者が、介護保険サービスを利用した時の利用者負担額について、社会福祉法人等が軽減を行った場合に、軽減を行った社会福祉法人等に対して、市がその一部を助成した。</p> <p>助成金交付法人等数 16 法人等 利用者負担軽減対象者数 749 人</p>			
主な財源	府補	介護保険事業費補助金（3/4）	13,492千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・市が一部を助成することにより、社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の円滑な実施及び低所得者の利用者負担の軽減と必要なサービスの利用の促進を図ることができた。 ・当該事業により、介護保険サービスの利用の促進が図れたが、助成金額は年々増加しており、来年度からは生活保護受給者も一部事業の対象となることから、市の財政負担のさらに増加が見込まれる。 			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業
細事業名	02 地域介護福祉空間整備推進補助金			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
210千円		210千円	0千円	100.0%
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、様々な介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要介護者等の高齢者が住み慣れた地域での生活を維持するための地域密着型サービス等を提供する拠点整備について、国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金制度を活用し、事業者が行う基盤整備費用の一部を助成した。</p> <p>対象事業 地域密着型サービス施設整備（消防機関へ通報する自動火災通報装置）</p> <p>施設の種別 認知症高齢者グループホーム（登録定員9人）</p> <p>施設の名称、設置場所 グループホームもみじ（峰山町吉原73番地）</p> <p>設置主体 社会福祉法人 みねやま福祉会</p> <p>補助金交付額 210千円</p>			
主な財源	国補	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（10/10）	210千円	
評価・課題等	・自動火災通報装置整備費用の一部を補助することにより、防火安全対策が強化された。			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業						
細事業名	03 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金			決算書						
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実						
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率						
0千円		116,000千円	116,000千円	0.0%						
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、様々な介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域における適切な介護サービスの提供等、安心・安全の確保を目的とした介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金を活用し、助成を行った。</p> <p>対象事業 施設の種別、名称及び設置場所 小規模特別養護老人ホーム久美浜苑サテライト棟（久美浜町栃谷地内）</p> <p>設置主体 社会福祉法人 北丹後福祉会</p> <p>補助金交付額 116,000 千円</p> <p>介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金 京都府社会福祉施設等整備臨時特例基金を活用し、地域における適切な介護のサービスの提供等を目的とした介護基盤の緊急整備に対して補助金を交付する。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td></td> </tr> </table> <p>平成23年度への繰越事業 116,000千円 ・地域密着型サービス施設改修事業費補助金 完了予定 平成24年2月</p>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	0千円		実質的な予算執行率	
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	0千円								
	実質的な予算執行率									
主な財源	府補	介護基盤緊急整備特別対策事業費交付金	116,000千円							
評価・課題等										
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課									

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	16福祉施設等指定管理運営事業																
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.148																
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実																
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																
10,867千円		10,868千円	1千円	99.9%																
目的	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根ざした高齢者の拠点施設となることを目的とする。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>高齢者福祉に関する施設のうち、指定管理者制度を導入している施設の運営管理を円滑に行うための経費を支出した。</p> <table border="0"> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>10,641千円</td> </tr> <tr> <td>・浜詰ふれあいセンター (延べ利用者数：6,007人)</td> <td>243千円</td> </tr> <tr> <td>・網野社会参加交流ハウス (延べ利用者数：5,231人)</td> <td>1,324千円</td> </tr> <tr> <td>・丹後老人福祉センター松風苑 (延べ利用者数：5,462人)</td> <td>7,704千円</td> </tr> <tr> <td>・弥栄生きがい交流センター (延べ利用者数：1,469人)</td> <td>1,370千円</td> </tr> <tr> <td>建物火災保険料</td> <td>125千円</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理手数料(網野社会参加交流ハウス敷地内樹木伐採)</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td>土地借上料(浜詰ふれあいセンター用地賃借料) 1,565㎡ 台帳面積割合による按分で土地借上料を算定する。 浜詰区：60千円 塩江区：20千円</td> <td>80千円</td> </tr> </table>				指定管理委託料	10,641千円	・浜詰ふれあいセンター (延べ利用者数：6,007人)	243千円	・網野社会参加交流ハウス (延べ利用者数：5,231人)	1,324千円	・丹後老人福祉センター松風苑 (延べ利用者数：5,462人)	7,704千円	・弥栄生きがい交流センター (延べ利用者数：1,469人)	1,370千円	建物火災保険料	125千円	ごみ処理手数料(網野社会参加交流ハウス敷地内樹木伐採)	21千円	土地借上料(浜詰ふれあいセンター用地賃借料) 1,565㎡ 台帳面積割合による按分で土地借上料を算定する。 浜詰区：60千円 塩江区：20千円	80千円
指定管理委託料	10,641千円																			
・浜詰ふれあいセンター (延べ利用者数：6,007人)	243千円																			
・網野社会参加交流ハウス (延べ利用者数：5,231人)	1,324千円																			
・丹後老人福祉センター松風苑 (延べ利用者数：5,462人)	7,704千円																			
・弥栄生きがい交流センター (延べ利用者数：1,469人)	1,370千円																			
建物火災保険料	125千円																			
ごみ処理手数料(網野社会参加交流ハウス敷地内樹木伐採)	21千円																			
土地借上料(浜詰ふれあいセンター用地賃借料) 1,565㎡ 台帳面積割合による按分で土地借上料を算定する。 浜詰区：60千円 塩江区：20千円	80千円																			
主な財源																				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者の導入について、サービスの向上と効率的運営等一定の成果は得られている。 指定管理者の人件費削減や安全の面では、引き続き効果検証等を行う必要がある。 																			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課																			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業
細事業名	02 地域介護福祉空間整備推進補助金(繰越)			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
3,088千円		4,848千円	1,760千円	63.6%
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、様々な介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>要介護者等の高齢者が住み慣れた地域での生活を維持できるための地域密着型サービス等を提供する拠点整備について、国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金制度を活用し、事業者が行う基盤整備費用の一部を助成した。</p> <p>対象事業</p> <p>(1)既存小規模福祉施設におけるスプリンクラー整備</p> <p>施設の種別 認知症高齢者グループホーム(登録定員9人)</p> <p>施設の名称、設置場所 グループホームあみの(網野町網野390番地10)</p> <p>設置主体 社会福祉法人 丹後福祉会 補助金交付額 1,326千円</p> <p>(2)既存小規模福祉施設におけるスプリンクラー整備</p> <p>施設の種別 認知症高齢者グループホーム(登録定員9人)</p> <p>施設の名称、設置場所 グループホームいわきの里(丹後町岩木985番地)</p> <p>設置主体 社会福祉法人 はしうど福祉会 補助金交付額 1,762千円</p>			
主な財源	国補	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(10/10)		3,088千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> スプリンクラー設備整備費用の一部を補助することにより、防火安全対策が強化された。 市内のスプリンクラー未整備の1施設についても、平成23年度に整備予定となっている。 			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業
細事業名	03 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金（繰越）			決算書 P.146
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率
1,646千円		2,393千円	747千円	68.7%
目的	地域の特性に応じた介護・福祉サービス基盤の整備を推進することにより、高齢者等が身近な生活圏域の中で、様々な介護・福祉サービスを利用できる環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域における適切な介護サービスの提供等、安心・安全の確保を目的とした介護基盤の緊急的な整備を行う事業者に対し、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金を活用して助成を行った。</p> <p>対象事業</p> <p>(1)既存小規模福祉施設におけるスプリンクラー整備</p> <p>施設の種別 小規模多機能型居宅介護（登録定員4人）</p> <p>施設の名称、設置場所 ふれあいホームあみの（網野町網野390番地10）</p> <p>設置主体 社会福祉法人 丹後福祉会</p> <p>補助金交付額 665千円</p> <p>(2)既存小規模福祉施設におけるスプリンクラー整備</p> <p>施設の種別 小規模多機能型居宅介護（登録定員20人）</p> <p>施設の名称、設置場所 いわきの里（丹後町岩木985番地）</p> <p>設置主体 社会福祉法人 はしうど福祉会</p> <p>補助金交付額 981千円</p>			
主な財源	府補	介護基盤緊急整備特別対策事業費交付金（10/10）	1,646千円	
評価・課題等	・スプリンクラー設備整備費用の一部を補助することにより、防火安全対策が強化された。			
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12高齢者福祉施設整備助成事業																																				
細事業名	01 老人福祉施設建設資金借入金償還補助金			決算書 P.146																																				
総合計画	基本方針	健やか安心都市	計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実																																				
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率																																				
52,935千円		52,936千円	1千円	99.9%																																				
目的	社会福祉法人の施設整備に係る借入金の返済の一部を助成し、法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図る																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>介護が必要になった高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、高齢者福祉の拠点となる施設整備を行った法人に対し、施設整備に係る債務の償還金額の一部について助成を行った。</p> <p>建設資金借入金償還補助</p> <table border="0"> <tr> <td>特別養護老人ホームはごろも苑</td> <td>10,000千円</td> <td>（H25年度まで）</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑</td> <td>5,325千円</td> <td>（H40年度まで）</td> </tr> <tr> <td>おおみや苑複合施設</td> <td>11,640千円</td> <td>（H30年度まで）</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームおおみや苑</td> <td>5,000千円</td> <td>（H30年度まで）</td> </tr> <tr> <td>丹後園デイサービスセンター</td> <td>1,500千円</td> <td>（H27年度まで）</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園</td> <td>322千円</td> <td>（H25年度まで）</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園</td> <td>5,325千円</td> <td>（H36年度まで）</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームいちがお園</td> <td>8,140千円</td> <td>（H22年度まで）</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園</td> <td>2,874千円</td> <td>（H42年度まで）</td> </tr> <tr> <td>久美浜デイサービスセンター</td> <td>977千円</td> <td>（H28年度まで）</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム海山園</td> <td>1,500千円</td> <td>（H33年度まで）</td> </tr> </table> <p>改築資金借入金償還補助</p> <table border="0"> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園</td> <td>332千円</td> <td>（H40年度まで）</td> </tr> </table>				特別養護老人ホームはごろも苑	10,000千円	（H25年度まで）	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑	5,325千円	（H40年度まで）	おおみや苑複合施設	11,640千円	（H30年度まで）	特別養護老人ホームおおみや苑	5,000千円	（H30年度まで）	丹後園デイサービスセンター	1,500千円	（H27年度まで）	第二丹後園	322千円	（H25年度まで）	第二丹後園	5,325千円	（H36年度まで）	特別養護老人ホームいちがお園	8,140千円	（H22年度まで）	特別養護老人ホーム満寿園	2,874千円	（H42年度まで）	久美浜デイサービスセンター	977千円	（H28年度まで）	特別養護老人ホーム海山園	1,500千円	（H33年度まで）	養護老人ホーム満寿園	332千円	（H40年度まで）
特別養護老人ホームはごろも苑	10,000千円	（H25年度まで）																																						
特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑	5,325千円	（H40年度まで）																																						
おおみや苑複合施設	11,640千円	（H30年度まで）																																						
特別養護老人ホームおおみや苑	5,000千円	（H30年度まで）																																						
丹後園デイサービスセンター	1,500千円	（H27年度まで）																																						
第二丹後園	322千円	（H25年度まで）																																						
第二丹後園	5,325千円	（H36年度まで）																																						
特別養護老人ホームいちがお園	8,140千円	（H22年度まで）																																						
特別養護老人ホーム満寿園	2,874千円	（H42年度まで）																																						
久美浜デイサービスセンター	977千円	（H28年度まで）																																						
特別養護老人ホーム海山園	1,500千円	（H33年度まで）																																						
養護老人ホーム満寿園	332千円	（H40年度まで）																																						
主な財源																																								
評価・課題等	<p>・不足する介護・福祉サービス基盤の早期解消に向けた取組を行う社会福祉法人に対し、助成を行うことによって、介護・福祉サービス基盤の整備が推進された。</p> <p>・介護・福祉施設の入所待機の長期化を解消するため、今後も引き続き財政的支援を継続維持していく必要がある。</p>																																							
事業所管課	健康長寿福祉部 / 長寿福祉課																																							

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	01敬老祝い事業					
細事業名	01 敬老祝い事業				決算書	P.144			
総合計画	基本方針	健やか安心都市		計画項目	安心して暮らせる高齢者福祉の充実				
決算額		最終予算額		不用額 (-)		執行率			
27,061千円		27,188千円		127千円		99.5%			
目的	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に感謝の意を表するため、各区等が行う敬老会事業に対して補助金を交付し、喜寿・米寿・長寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>高齢者の長寿をお祝いし、今後も益々元気で健康に暮らしていただくことを祈念するために地区主催での敬老会実施を支援した。また、喜寿・米寿・100歳以上の方へ記念品を贈呈した。</p> <p>【実績】</p> <p>各町の地区等で開催された。</p> <p>敬老会の主な内容</p> <p>式典・・・記念品の贈呈、敬老の言葉、祝電披露</p> <p>余興・・・演芸、合唱、踊りほか</p>								
	敬老会				記念品贈呈者数				
	町別	主催	対象者数 (75歳以上)	参加者数	参加率(%)		100歳以上	米寿	喜寿
					参加率	対前年比			
	峰山	地区等	2,111	1,110	52.6	1.3	12	81	150
	大宮	地区等	1,543	638	41.3	0.9	8	56	106
	網野	地区等	2,482	922	37.1	0.5	25	69	169
	丹後	地区等	1,314	614	46.7	5.7	8	57	82
	弥栄	地区等	1,134	597	52.6	0.3	5	38	66
	久美浜	地区等	2,372	990	41.7	10.7	18	74	115
合計		10,956	4,871	44.5	2.7	76	375	688	
敬老会補助金(地区等開催)						24,426千円			
〔敬老会の補助金対象年齢は、75歳以上(補助金2,250円/人)〕									
喜寿、米寿、100歳以上の方へ祝い品						2,635千円			
主な財源									
評価・課題等	<p>・参加率は、町ごとに多少の差があるものの、平均で約45%の参加があり、地区の高齢者が一同に会する敬老会は、高齢者の楽しみの一つとなっている。</p> <p>・高齢化の進展に伴い、今後対象者が増加する見込みであることから、開催方法、内容等について検討する必要がある。</p> <p>・長寿を祝い高齢者を敬愛するには継続させるべきであるが、高齢社会の進展に伴い財政上の負担が過大となることから、内容を検討する必要がある。</p>								
事業所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課								